

女性に優しくない Trouble that doesn't gallant to ladies ラブル

弁護士・山田森一

Profile: 山田森一(やまだもりかず)。第一東京弁護士会に所属する現役の弁護士。法律に関する書籍や、政治、経済、人生読本など著書多数。現在は、北の丸総合法律事務所に籍を置き民事を中心に活躍する。

最終回：司法試験

司法試験を受けるには、2つの方法があります。

ひとつは、法科大学院（法外は3年間）を修了する方法。もうひとつは、法科大学院を修了しない方法です。

後者では、司法試験を受けるために、予備試験に合格しな

いつも先生のコラムを息子と一緒に読んでいます。私はとても感心しているので私が、息子は、先生の答えにいちゃついたたかぶりのコメントをつけます。それが、結構、納得がゆくことがあります。

実は、私の35歳になる不肖の息子、会社を辞め弁護士を目指して5年が過ぎました。試験も何度受けたようですが、詳しいことは分かりません。

一体、息子はいつまで挑戦続けるのだろう、と思うと不安定職につく年頃です。そこで先生に、どうしたら司法試験に受かるか、と指南して戴きたいのです。（息子の将来が心配な母より）



予備試験の合格率は、平成25年度で3.8%です（合格者数351人）。狭き門です。司法試験は、法科大学院を修了した者も予備試験合格者と同様、5年間で3回しか受験できません。

平成25年度の合格者数は2049名。合格率は26.77%です。不合格になれば、また振り出しに戻りやり直すことになります。

法律を勉強して1年2年すると、各法律の本質がわかつきます。同時に、法律家が重要だとして論議をしている部分が、100から150個位にまとめられるということもわかってきます。

それを整理し、論争されているポイント、重要な学説や応用問題等を含め、総て暗記しておくことも大切です。

自分で考えるように、など

司法試験に合格するには、要点をコンパクトに暗記するのが重要。

くてはなりません。予備試験は、大学入学の検定試験のよくなもので、まず憲法、民法、刑法、民事訴訟法等8科目の短答式試験に合格し、次に、10科目の論文式試験、さらに、口述試験に合格してから司法試験（予備試験とほぼ同じ構成）が受けられます。

試験は初心に帰り、真摯な気持ちで挑戦。



と言われますが、それはナンセンスです。まず、先人が論議したこと暗記し、その上で、どの学説を取るかを決めます。それを補助してくれるのが授業であり教科書、参考書です。

その後、現在問題になつている事件があれば、その解決に必要な法律解釈などを暗記します。次に、表現力の訓練をします。そのためには、模擬試験や過去問題を解いていきます。

試験に落ち続ける人がいますが、それは、各論点が暗記されていないか、試験慣れしていないため、論点を試験の答案に表現する力がないからなのです。また、口述試験などで時間内で上手く表現できないこともあります。

さて、暗記の方法ですが、重要な論点と、それを論じる重要なキメ言葉があります。そのキメ言葉を手短く暗記し

ます。だらだらと長い文章を暗記する必要はありません。文章表現の練習は、2行以内で重要なキメ言葉を入れた

文章を書けるようにするなどが有効です。口述試験でも、必ずキメ言葉が出るようにしておくることも大切です。

息子さんは35歳ですので、既に数年以上、法律の勉強をなさっているでしょう。そう

であれば、今回述べたようなことは、ほとんどおわかりになつていると思います。

次回、息子さんが司法試験に合格するには、初心を忘れず、最初に試験を受けた時の気持ちで立ち向かうことが、大切なのかも知れません。

さて、私のこの連載は、今がとうございました。



イラスト／ふじや奈央

山田先生に聞いてみたい!!

法律に関する質問や疑問について、今後は、「北の丸総合法律事務所」にお問い合わせください。